

平成30年鯨ヶ沢町議会第2回定例会一般質問通告表

(平成30年6月1日正午〆切)

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁者
1	1番 菊谷 忠光 60分	1. 鯨ヶ沢町の移住相談の対応について	(1) 移住を希望されている方、興味のある方の問い合わせ対応のため、相談係が新設されたようであるが、その業務内容はどのようなものか。 (2) 移住者及び問い合わせ件数を増やす戦略は考えているか。	町長
		2. ご当地グルメの開発について	(1) ヒラメのヅケ丼に続く、第二・第三の地場産品を使ったご当地グルメの開発に取り掛かってみてはどうか。	町長
2	2番 東條 一彦 30分	1. 小・中学生の登下校時の防犯対策と交通安全対策について	(1) 小・中学生の登下校時の防犯対策と交通安全対策はどのようにになっているか。	教育長
		2. 学校給食の異物混入事案について	(1) 5月21日鯨ヶ沢中学校の給食に、ポリエチレン片が混入する事案が発生したが、その経緯と原因の説明、今後の対策はどのようにになっているか。	教育長
3	8番 鶴田 悦子 30分	1. 人口問題について	(1) 出生率減少と死亡率増加に対して、町行政はどのような対策を考えているか。 (2) 厚生労働省の推計で、鯨ヶ沢の人口が2045年には約4000人に減少するとある。これでは、毎年およそ228人の減少となるが、これに対して町はどのように考えているか。 (3) 平成22年の調査で、舞戸地区を除いた4地区で308軒の空き家があったが、現在は全町で500軒以上の空き家があるのではないかと思うが、そのような調査や資料がないだろうか。 (4) 今から27年後の2045年までに、住民不在の集落がないだろうか。当面の具体策をお聞かせください。	町長

4	3番 長谷川 統一 60分	1. 新庁舎建設について	(1) 有利な起債を利用することにより、待望の新庁舎建設にめどがしたが、少なからず町単独の持ち出しもあるわけである。そこで、利用しやすい快適で効率的な庁舎にするために、どのような手段を考えているのか。	町長
		2. 町の中長期計画づくりについて	(1) これからの町運営を考えると、短期、中期、長期でのハード面並びにソフト面、両面の計画づくりが必要と思う。今後の計画的な町づくりを考えると、一日でも早くこの計画を完成させ、新しい町づくりに向かうべきと考えるが、町の考えは。 また、その計画づくりのためには、住民のニーズを把握することが必須であると思うが、どのようにしてこのニーズを把握するのか。	町長
		3. 社会教育の推進について	(1) 今年度の社会教育関連事業の計画はどのようになっているのか。 (2) 今後、当町において社会教育をどのように進めようつもりか。	教育長
		4. コミュニティ・スクールについて	(1) 過去も何度か質問しているが、その後コミュニティ・スクール導入に対し、どのような調査、検討が行われたのか。	教育長